

# 昭和小学校 校長室だより

## ～小学校駅伝大会 堂々の20位～

この第1走者こうきさん(16位)からドラマが始まった!!



全力を尽くせば必ず、希望の灯りがともる

第2走者じんさん、第3走者みつきさん、第4走者かいせいさん、とつなぎ最後アンカーかずきさんの5人は全員、自己新記録で力走したのです。

その年、その年で全力を尽くして参加してきましたが、結果は後ろから数えて何番目という成績でした。しかし今年は違いましたよ。昭和小より大きな学校をいくつも追い越しての史上初の好成績でした。また、出場する選手は5人ですが、補員として3人が登録します。その補員の人も駅伝が終わってから一斉に走る大会があります。これもしおりさん、まゆさんは自己新記録で走っていました。(ゆうまさんは足の故障で不参加でした)

グラウンドの真ん中で、監督の笠先生と涙、涙で抱き合いました。夏の暑い時から地道にこつこつ努力してきた結果は、このように実を結ぶんだ!! 努力はうらぎらないことを子どもたちも先生たちも身をもって学びました。

そして今、5年生を中心に走り込みが始まりました。来年に向けて・・昭和小に、新しい向上心の風が吹いています。頼もしいです。

## ようこそ地域の先輩

＜野菜のソムリエ山住さんの感動のお話＞

- ① 八代は、冬トマト生産量日本一を誇る。昭和地区は、日本の農業を支えているという誇りをもって欲しい。日本の、地域の食料を大切にできる人、選べる人になってほしい。
- ② 高校を卒業したら、一人で暮らし始める人が多い。その時に、ご飯を炊く、みそ汁をつくる、野菜料理、肉・魚料理、の4種類ができるようになってほしい。
- ③ 家族でたくさん会話をしながら、食事をしてほしい。家族で会話しながら食事をするのが、心の栄養となり、大人になった時につらいことを乗り越えることができる力になる。だから、今、家族で、笑顔で食事をしてほしい。食事は、親子(家族)との絆を育むものだ。

## 1年学力検査大変だあ

★1年教室で学力検査に備える学習の風景をご想像ください。担任と子どもたちの会話です。

○「れいにならって、つぎのmondaiを・・・」『先生、例って何ですか。』

○「きごうでこたえなさい。」『先生、記号って何ですか。』

○「ふとい」の反対は? 「みじかい」? 『そうかなあ。』

○「ひろい」の反対は? 「ひろくない。」『いやいや、「ない」をつけても反対の意味にはなるけど、「せまい」が正解』

「そうだよねえ、そこからだよねえ。」担任のため息が聞こえます。この1年生も無事検査を終えましたが、どんな結果が出るのやら・・・楽しみ!